聴覚障害のある選手にとって

なショットを打ったかが分からは、前衛の選手は味方後衛の足音や打った音が聞こえません。どこからどんなショットを打った音が聞いる。デフバドミン ず、目で見て反応するしかあり ません。一瞬遅れることもあり 聞こえない分

大院生でデフバドミントンの沼 る指導に生かそう一。筑波技術 反応の遅れをなくし、見て分か いるはずの目の動きを生かし、 眼球運動活発 聴者の選手に比べて発達して

き=いずれも神奈川県藤沢市で 教授(奥)と仁科さんを ロパソコ ノの画面上に現れた選手の眼球の動

みます。

マー企業FOVEで、同社開発

東京・神宮球場に近いベンチ

R)と視線追跡の最新技術で挑

則教授(63)が、仮想現実(V スポーツが専門で同大の中島幸 倉千紘選手(35)と、聴覚障害者

に理解してもらい、見て分かるを使っていることを競技指導者 トンの指導に役立つ情報を得た まとめることで、デフバドミン 指導の工夫につなげたい」 い」と言います。中島教授は レー中に見るポイントの違いを 追う力を聴者の選手と比べ、プ 究の領域へ方向転換しました。 ることを生かし、2019年ご ました。眼球運動を数値化でき 内で連携させようと開発を始め の視線を実際の利用者とゲーム ろから医療・健康管理や学術研 「デフ選手は聞こえない分、 沼倉選手は「デフ選手の目で

## デフリンピック舞台に新技術

・視覚障害者のための唯一の国立大が知恵

ルの一部会場で展開する予定です。

どと投稿すると、他の観客や競技団体スタッ の短文が時系列で並びます。「今のはなぜフ 稿)に似て「○対○で△△選手が圧勝」「第る局地的なSNS。TLはXのポスト(投

ァウル?」「スタートしないのはなぜ?」な

○コートの試合はラリーが白熱」などの実況

フが短く解説。撮った画像を共有することも

答えます。その時の眼球の動き 点を追ったり、矢印の色に応じ 目で追います。上下左右に動く の前に現れた30個の数字を順に 箱のようなゴーグルをかけ、 技術を、記者が体験しました。 のVRヘッドセットと視線追跡

えています。

て見る先を変えたりする課題に

ム」に入ります。いわば試合会場でだけ使え

め、利用者はQRコードを読み取り、 で、SNSのタイムライン(TL)のように 情報保障)の略。来場者はスマー eryone by everyone for everyone リンピックでは、バドミントンやハンドボー 投稿するISeee TLを活用します。 eeプロジェクトが始まりました。東京デフ が周りに情報を伝え合うことで、感動を共有 か、分かりづらいことがあります。観客同士 き取れず、観戦していて今何が起きているの できないか。 筑波技術大で2014年、ISe (みんなの、みんなによる、みんなのための アプリをダウンロードする面倒を省くた ISeee ™ Information Support of ev 聴覚障害があると試合会場の案内放送を聞 トフォン

できます

競技団体の協力で、デフバドミントンの強

TOKYO 2025

(大野老志)

マホ短文実況で感動共有

把握できた」と喜びました。

点数などを投稿

したのは聴覚障害者でした。

る」といった感想を寄せました。全盲の利用 利用者は「状況が分かって楽しい」「アナウ化合宿や催し会場で実証実験してきました。

者はスマホの読み上げ機能で「点数や勝敗を

ンスが聞こえなくても、審判の判定が分か

「アナウ

手話通訳がありましたが、障害者向けの席に リーンを見てください」といった案内掲示や Seeeでは誰もが情報を発信し、誰かを助けする側とされる側が固定されがちだった。 限られ、タイミングを逸することも。プロジ できることをやれる技術を生かせないか」と ェクトリーダーの白石優旗教授(47)=情報科 考えました。「これまでの情報保障は、支援 学=は「インターネットを介し、 これまでも障害者スポーツ大会では「スク 大勢の人が

11月15日開幕の聴覚障害のある選手の国際競 技大会「東京デフリンピック」は、選手強化や

観戦を巡る新技術の力を発揮する舞台にもなり ます。聞こえないことをどう補えば選手の競技 力が上がり、応援の人たちが楽しめるか。聴覚 視覚障害者のための国内唯一の国立大、筑波

技術大(茨城県つくば市)の研究者たちが知恵

を絞っています。



きがより活発とみており、現 ました。デフ選手の方が目の動

データを集計中です。

FOVEはアバター

(分身)

聴者の選手、各十数人に実施し

・25秒で、記者は〇・35秒。〇矢印での反応は沼倉選手が〇 運動の能力を数値化します。

を内部のカメラがとらえ、眼球 1秒も違いました。点と目の

陽一郎取締役(4)は「沼倉選手記者は32・2~41・1%。仁科 の方が思い通りに目をコントロ 潟市内の高校パドミントン部の ミントンの日本代表選手と、新 した。 ールできています」と評価しま このテストを今夏、デフバド

倉選手が42・2~53・8%で、 左右に動く点を追えた割合は沼 動きが合致した割合は沼倉選手 記者39・4%。

動き数値化、指導に活用

目の